

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイリー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

目次	ページ
前書き	2
カレンダー	2
審査基準	3
審査員	3
審査員来歴	3、4
賞	5
購入賞	5
賞金/旅行賞	5
規則と必要条件	6
キルトの定義	6
作品条件	6
作品制作者	6、7
制作日および作品の公開	7
応募作品の提出	7
応募料	7
オンラインでのエントリー方法	7
応募作品画像	7
デジタル画像ファイルの仕様	8
画像ファイル名の付け方	8
応募締め切り	9
一次審査結果発表	9
損壊保険	9
入選作品の巡回展示会	9
作品の売却	9
作品の輸送	10
連絡方法	10

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイリー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

前書き

キルトナショナル'23 は、バラエティーに富んだ革新的な技術をキルトと呼ばれる布とステッチの素材を通して表現される作品(2020年9月8日以降に完成された)を新世代のアートワークのためのショーケースとして一般の人たちの理解に役立つことを目的にした23回目の国際的なコンテストです。審査員は、ユニークで、アート作品の雄大さとコンテンポラリーなバリエーションを表現した作品を選びます。

スケジュール

2022年5月1日

キルトナショナル'23 作品応募開始

2022年9月5日

応募期限

2022年10月14日

一次審査発表

2022年11月15日

一次審査通過作品と写真の受付期限

2023年5月26日 - 28日

開幕ウィークエンド・レセプションと授賞式

2023年5月27日

キルトナショナル'23、一般公開開始

2023年5月27日 - 2023年9月4日

デイリー・バーン・アーツセンターにて展示会開催

2023年9月4日

展示会終了、2025年9月までキルトナショナル'23 巡回作品展示会開始

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイリー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

審査基準

アートワークは、独創性、デザイン、テクニック、および技巧において判断されます。審査員は応募者ひとり当たり1作品のみ選びます。一次審査は応募者から提出されたデジタル画像で審査されます。最終審査は作品がデイリー・バーン・アーツセンターに届いた後に、審査員が直接作品を観て行われます。

展示された約 85 点の作品は 2023 年 5 月 27 日から 2023 年 9 月 4 日の間、デイリー・バーン・アートセンターで展示されます。作品は「ブラインド審査」プロセス、すなわち審査員は作品に関するいかなる情報、アーティストの名前、国、またはどのような個別の情報も与えられずに審査します。

審査員

現代のテキスタイルと美術に関して豊富な知識を所有し、エキサイティングな芸術形式や、技術的かつ学術的な面において数十年の経験の集積のある有能な審査員によって審査されます。

審査員:

Dr. Carolyn Mazloomi

Irene Roderick

道正千晶

審査員来歴

Carolyn Mazloomi 博士は、歴史家、キュレーター、作家、講演者、アーティスト、指導教官、キルト団体の創立者です。航空宇宙工学エンジニアとして訓練された Mazloomi 博士は 1980 年代にアフリカ系アメリカンキルトのアーティストに注目し、アメリカだけでなく国際的なアート・コミュニティに紹介するという功績を残してきました。1981 年から 1985 年に掛けてロサンゼルスのアフリカ系アメリカ人キルトギルドと有色キルターネットワーク (WCQN) を創立。WCQN メンバーが創作するキルトを通じて、アフリカ系アメリカ人キルターたちに存在する解釈の多様性、スタイル、そしてテクニックについて多くの人々に広める最前線に立ってきました。また、アーティストとしての Mazloomi 博士のキルトは、幅広く展示されてきました。彼女の絵物語キルトは、彼女の個人的なテーマ: すなわちファミリーライフ、ウーマンライツ (権利)、政治的な自由、および音楽的な遺産といったテーマに基づいています。彼女のキルトは 74 ヶ所以上ものイベントで展示され、WCQN のメンバーの作品が展示された 21 ヶ所のキルト展のキュレーターを務めました。アフリカ系アメリカ人の 400 年に及ぶ歴史を視覚的に概観した、“それでも、私達は立ち上がる: 人種、文化、およびビジュアルな会話“、などの多くの展示会で彼女はキュレーターを務めました。それは、これまででアフリカ系アメリカ人キルトの間で最も大規模に企画された巡回展示会でした。

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイリー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

審査員来歴 (前頁からの続き)

Mazloomi 博士は 20 年に亘り、アートを通じて女性の経済発展に関わってきました。彼女の組織〈WCQN〉はジュネーブにある国際労働機関と女性の権利を発展させるプログラムとして国連からも認証されています。オハイオ州市民として初めての賞: "2003 Ohio Heritage Fellowship Award" もそのひとつです。2014 年には、米国の伝統的芸術基金によって、最もランキングの高い「国際遺産仲間」と命名されました。更に同年、Faith Ringgold's Anyone Can Fly 財団によって Distinguished Scholar & Celebrated Artist Lifetime Achievement 賞が授与されました。Mazloomi 博士は 2016 年にキルター殿堂美術館の一員になりました。

Irene Roderick 女史のアートワークは、現在、テキスタイルアートを中心に、キルト制作と布地染色を重点的に活動しています。彼女は画家として教育され、常にパターンと色に興味を持ち、これらの要素はどのように感情および政治的な反応を呼び起すことができるかを研究してきました。彼女の初期のアートワークは主にオートバイとヘルメットの混じったメディア彫刻でした。最近になって、現代キルトに出会い、Utilitarian Painting を制作するアイデアを愛するようになってきました。キルトに興味を持ったのと同時に、偶然に、彼女が「壁と踊る」と呼ぶ即興のキルティング、直観的で、自発的なプロセスを発見しました。そのテクニックは、新たに見つけた創造性を広げ、作品は完全に直観的で、そして本能的と言えるでしょう。

彼女の作品は全米に広く展示され、キルトナショナルの恒久コレクションとして、ネブラスカ州リンカーン市にある「国際キルト美術館」にも展示されています。

道正千晶女史はファイバーアーティストであり、キルトアーティストです。日本文学を専攻した後に、ファッションを勉強し、キルティングを学び、その過程でキルティングが非常に深みのある興味深いメディアであることに気がきました。彼女は独自のアート・キルトを作りだす前の最初の 2 年間は伝統的なキルトを作っていました。キルト制作を始めた 12 年後に、武蔵野美術大学でテキスタイルを学びました。キルト歴は 35 年に及びます。作品は独創的で三次元のテクスチャーアートと表現できます; それはアート・キルトであるけれども、またそれがファイバー・アートでもある、故に彼女はそれを、“ファイバー・アート・キルト”、と呼びます。数多くの独特のテクニックを駆使して作品を仕上げます: 彼女はそれぞれを、“桜”、“光と影”、そして、“屋根裏部屋”、等と名づけました。それぞれのテクニックは、それらのシリーズの作品の名前に由来しています。彼女のファイバー・アート・キルトは、日本、及びインターナショナルに展示されています。彼女は更に新しいテクニックを駆使したアート作品に挑戦し続けています。

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイリー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

賞

約 85 点のキルトが入選作として会場に展示され、以下の賞が与えられる:

購入賞

ジェームズ財団の支援によって、最優秀作品には、購入賞が与えられ、作品は、ネブラスカ州リンカーン市の国際キルト美術館に展示される

「ベストオブショー」作品には、MODA 社から 7,500ドルが授与される

「最も革新的な素材の使い方 (Most Innovative Use of Material 賞)には Robert & Ardis James 財団により 5,000ドルが授与される

「優秀賞 (Award of Excellence) 」には Aurifil より 5,000ドルが授与される

「新進アーティスト賞 (Emerging Award) 」には Mountain Mist 社から 2,500ドルが授与される

購入賞は、開幕ウィークエンドに授賞式が開かれ、キルトは 2 年間巡回展示される。その後、展示、研究、リサーチのために国際キルト美術館のキルトナショナルのコレクションとして所蔵される。コンテスト応募時に各参加者に自分の作品を購入賞に提供できるかどうかを問われる。

賞金／旅行賞

これらの賞金と旅行賞、及び「新しいベスト国際アーティスト賞」がキルトナショナル'23 参加アーティストに授与されます。授与のプロセスにおいて、アーティストは、これらの賞の受賞に支障が無いかどうかを問われます。

「ベスト・インターナショナル・アーティスト賞 (Best International Artist Award) 」: 最も優秀な海外アーティストに授与される賞: Cecile Trentini (ご自身がキルトナショナルの繰り返し参加者) および彼女の夫 David Dunand により授与されます。US 以外からのキルトナショナルへの参加を促進することを目的にした賞です。米国市民と米国居住者 (即ち、米国に住んでる) は受賞資格がありません。

これら以外の賞は、確認され次第追加され、さらに数多くの賞が発表される予定です。

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイリー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

規則と必要条件

キルトの定義

作品はキルトの基本的な構造特徴を備えていなければならない。

また、主に素材としての布地や繊維で作られていなければならない。更に、最低 2 層で構成され、それぞれの層は完全に 1 枚を成し、かつ全く異なった表と裏になっていなければならない。

表側は次のいずれか、もしくは複数の手法で出来ていること: ピーシング、アップリケ、ホールクロス、もしくは土台に縫い付け/溶着。

表と裏は、手縫い、またはミシンの機能的なキルティングステッチで縫い合わされていなければならない。もしくは作品の全体にわたって貫通する手法で表と裏を一体化しなければならない。

作品の裏側でこれらのステッチ、または二層を一体化している手法が見えなければならない。

選択肢として、作品を小さなモジュール(小さいキルトの集団)を繋いで構成する方でも構わない。但し、個々のモジュールは、上記の構造基準を満たしていなければならない。

作品条件

条件を満たしたキルトとは:

- 2023 年 5 月 27 日以前に、どのような地方、地域、国内、または国際的な展示会、グループ、個人、美術展、招待作品展、および入選作の展示会なども含めて展示されたもので無い事。
- 2023 年 5 月 27 日以前に、国内、国際的な印刷出版物として発表されないこと。この制限は、SAQA 出版物も含む。
- 一枚の作品、または複数枚で構成される作品においても、縦、または横の寸法が 100 インチ (254 センチメートル) を超えていない事。
- 2020 年 9 月 8 日以降に完成された作品である事。
- 以前のキルトナショナルに一度も応募した事のない作品である事。
- 前述された作品の構造の条件を満たしている事。
- 教育的な使用に供するために作られた作品で無い事。
- 別のアーティストの作品のコピー、またはバリエーションではない事。
- 協力者の名前が表記されていない限り、個人で制作した作品である事。
- 制作途中の作品ではない事。

作品制作者

作品が協力者との共同制作で無い限り、作品は個人の労力により制作されたものである事。作品が複数の制作者によって作られたものならば制作に関わった全ての氏名を応募用紙に記入しなければならない。

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイリー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

共同制作者とは、芸術的、および／または知的にデザインでの発言が出来、 および／またはこのキルトの概念を持っている人と定義される。すべての共同制作者は 18 歳以上である事。

教育的な条件下で制作された作品、別のアーティストの指導のもとに作られた作品、または講師の指導により作られた作品で無い事。また、作品はコピーまたは他のアーティストが制作しているデザインのバリエーションではなく、オリジナルのデザインでなければならない。

制作日および作品の公開

すべての作品は 2020 年 9 月 8 日以降に完成された新しい作品である事。古い作品または古い制作日の作品を変更したものは、制作者がオリジナルから何を変更したのかを示す明確な書類を提示できない限りにおいて、作品は応募条件を満たしません。

この展示会が受理した作品を提出できない場合は、今後のキルトナショナルへの応募資格を無くす結果になります。この方針は、疑いなく応募者が作品を展示会に提供することを前提に、作品を展示するスペースを保証するものです。

応募作品の提出

応募者によるこのコンテストへの作品の提出は、ここに記述されたすべての条件に制作者が同意したものとみなします。これはまた、デイリー・バーン・アーツセンターに、これらの作品の印刷による画像、および作品のプロモーションのための電子メディアを使つての再生、配布する権利を認めるものである。作品の著作権は制作者が保持するものである。

以下の情報を応募用紙に記入されている事: 制作者名、連絡先情報、作品タイトル、制作完了日、作品の寸法 (縦、横、3次元の作品は高さ)、素材、手法、100 単語以内で制作者のコメント。作品の共同制作者がいる場合は、制作者全員の氏名を記入すること。全ての応募者は、応募内容を確認し、同意すること。応募要項を全て記入し終わったら、応募者は、購入賞の受賞を「する」か「しない」かを選択します。

応募料

US\$45.00 ドル。払い戻しができません。応募と同時に払い込みます。この応募料で一次審査用に 3 作品まで応募できます。各応募者は最大 3 作品までの応募要項を送信すると同時に、この費用を払い込みます。

オンラインでのエントリー方法

オンラインエントリーの送信は daiybarn.org のウェブサイトにて 2022 年 5 月 1 日から受け付けます。デイリー・バーン・ウェブサイトには、応募に関する詳しい情報及び説明が提供されています。

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイリー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

応募作品画像

応募作品はデジタルフォーマットの画像だけで受け入れられます。作品画像の画質は審査において極めて重要です。解像度の低い作品画像はしばしば不合格を引き起こします。各応募作品の全体の画像を1枚と拡大画像を2枚まで送信できます。もし応募作品が3次元の作品の時は3枚目の拡大画像を送ることも出来る。ビデオでの応募は受け付けません。

各応募作品は最低2枚のデジタル画像を必要とします。1枚は作品の全体を全ての角を含めて表示されているものである事。2枚目は応募作品の詳細部分を拡大表示されたものである事。3枚目の詳細画像もお勧めしますが、無くても構いません。もし応募作品が3次元の作品ならば3枚目の画像も受け付けます。

提出するすべての写真は、正確なフォーカス、最適なコントラストのバランス、適切な露出で撮影されたものであること。作品が部分的にも影になるような事の無いように。背景は灰色、黒、白、またはアーストーンを推奨します。

応募する作品の画像が、あなたの希望する画像に仕上がっていることを再確認してください。これは大変重要なことで、応募作品を写真に複製する際に送られた画像を参考にされますので。

応募用に送る作品画像は、完成された作品のものでなければならず、制作途中のものは受け付けません。

デイリー・バーン・アーツセンターは、送られてきた作品画像が応募作品と著しく異なる場合、応募を却下する権利を有します。

デジタルイメージファイルの仕様

下記する画像の仕様は変更される場合があります。

ファイルの種類: ".jpg" それぞれの画像の拡張子は、".jpg"で、".jpg"が拡張子として付いていることを確認します。

容認できる解像度は170dpi。画像の長い方のサイズは最大1800ピクセルに留めてください。最大ファイルサイズは5MBです。圧縮率: jpg high. カラーモード: RGB

画像ファイル名の付け方

FULL Image (フルサイズ画像): 作品名_縦サイズx横サイズ(インチ).jpg

DETAIL Image (詳細画像): 1枚目: 作品名_detail1.jpg 2枚目: 作品名_detail2.jpg

例: 24x35インチの“Snow on Lake (レイクの雪)”というタイトルの作品の場合、ファイル名は、

”Snow on Lake_24x35.jpg” “Snow on Lake_detail1.jpg” “Snow on Lake_detail2.jpg”

必ず半角で！貴方のイニシャルや日付などをファイル名に含めないように注意してください。

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイルー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

応募締め切り

2022 年 9 月 5 日 23 時 59 分 米国イースタナタイム

一次審査結果発表

一次審査合格者は、審査後 2 週間以内に応募者に通知されます。

損壊保険

デイルー・バーン・アーツセンターは、どのような応募作品に対しても最大保険金額は適正市場価格の 65%を限度とし、特定の作品の保険金額を制限する権利を有します。作品の損失または損傷の場合には、応募者の責任において、当該作品の保険金額及びクレームの内容に関する証拠書類を準備しなければなりません。当該作品がキルトナショナル'23 の展示作品である限りにおいて、応募用紙に記入された保険金額が有効と見なされます。

入選作品の巡回展示会

キルトナショナル'23 に選ばれた作品は、2023 年 9 月から 2023 年 12 月まで、主催者が開催する関連イベントでの巡回展示に参加することが出来ます。巡回展示の構成については、作品の提供の受諾状況、及び作品の物理的な特徴によっても判断されます。巡回展示会への参加は応募者のオプションですが、4 か月間の巡回期間中作品を提供し続ける必要があります。

作品の売却

作品を売るつもりのない応募者は、応募用紙に (NFS: Not For Sale 売り物ではない) と記入し、作品に掛けたい保険金額を US ドルで記入してください。応募用紙に、FOR SALE (例えば米ドルの指定された小売価格による売り物) と記入された作品は、キルトナショナル'23 が現行管理するコレクションの一部である限りにおいて、売り物であるという状況を変更することはできません。応募作品の売却を希望する場合、応募者には応募用紙に記入された希望小売価格の 65% が支払われます。デイルー・バーン・アーツセンターは、当社で開催された展示会、および巡回展示会、または DBAC スタッフの仲介で売却された場合、販売額の 35% をコミッションとして徴収します。

作品の売却及び賞金にまつわる収入に対するいかなる税金も、応募者の責務とします。作品の売却益または賞金に関して、応募者はデイルー・バーン社に対して所得税に関する必要な情報を提供する義務があります。最終的に入選した作品が、応募者によって展示会の事前に売却された場合、応募者の責任において売却された作品は 2023 年 5 月 27 日から 2023 年 9 月 4 日までの間デイルー・バーン・アーツセンターで展示されなければなりません。

キルトナショナル'23: ベスト・オブ・コンテンポラリーキルト

デイルー・バーン・アーツセンター 監修

概要、オフィシャル・ルール、エントリーフォーム

作品の輸送

応募作品のデイルー・バーン・アーツセンターへの、およびセンターからの往復の輸送費用、及び輸送中の損害保険料に関しては、全て応募者の責務とします。応募作品の梱包は、返送時にも使えるよう丈夫でしっかりした状態出荷してください。不適当な梱包状態や、不適切な梱包材料を使って生じた作品への損傷に対して、デイルー・バーン・アーツセンターは一切の責務を負いません。

全ての応募作品は嚴重な注意のもとで扱われ、オリジナルの梱包資材を使って返却されます。デイルー・バーン・アーツセンターは、応募作品に対するいかなる関税および／または仲介業者の費用に対して責務を負いません。このような費用がデイルー・バーン社に対して生じた場合には、応募者は速やかにデイルー・バーン・アーツセンターに返済するものとします。

応募作品は出来るだけ折りたたまないで、巻いた状態かフラットな状態で発送することをお勧めします。

連絡方法

ご質問は以下に:

Holly Ittel

Quilt National and Exhibitions Director

The Dairy Barn Arts Center

740-592-4981

holly@dairybarn.org

2022.2.14 改訂